

平成 25 年度 予 算

総 額 800 億 6,754 万円
一般会計 442 億 1,588 万円

「躍動はびきの」に向けて

平成 25 年度の当初予算は、第 1 回定例市議会で可決承認いただきました。一般会計と国民健康保険特別会計など 8 つの特別会計、それに水道事業会計を合わせた市全体の予算総額は 800 億 6,754 万円です。

本市では、依然として厳しい財政状況の中で、市民ニーズを的確に捉えながら魅力あふれる「躍動はびきの」の実現に向けた当初予算の編成を行いました。

会計別予算額

会 計 名	25 年度	24 年度	のび率 (%)	
一 般 会 計	442億1,588万円	370億3,543万円	19.4	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	153億9,126万円	147億3,427万円	4.5
	と畜場特別会計	2億3,033万円	2億4,502万円	-6.0
	財産区特別会計	19億1,572万円	18億 77万円	6.4
	公共下水道特別会計	47億6,556万円	47億4,620万円	0.4
	介護保険特別会計	85億 172万円	81億5,131万円	4.3
	健康ふれあいの郷事業特別会計	8,263万円	8,555万円	-3.4
	土地取得特別会計	2億1,743万円	1億6,570万円	31.2
	後期高齢者医療特別会計	14億2,956万円	13億7,381万円	4.1
水 道 事 業 会 計	33億1,746万円	41億9,491万円	-20.9	
総 額	800億6,754万円	725億3,298万円	10.4	

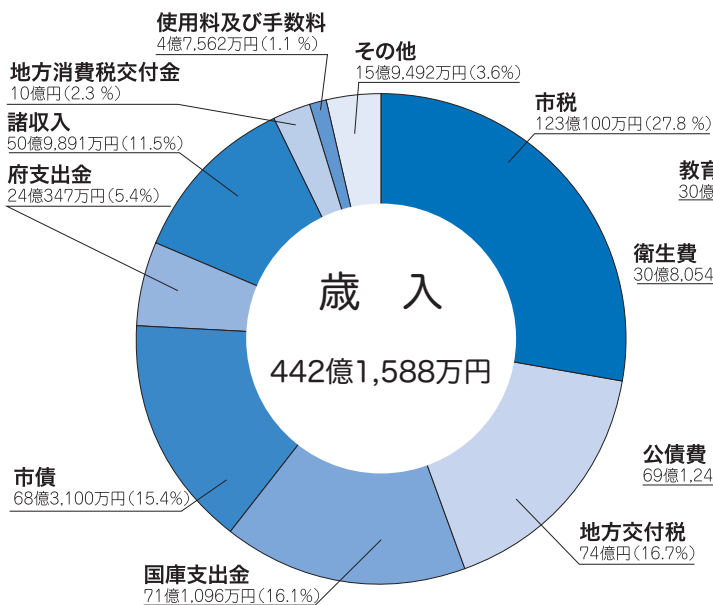
※端数調整のため、各会計の合計値と総額の値は一致しません。



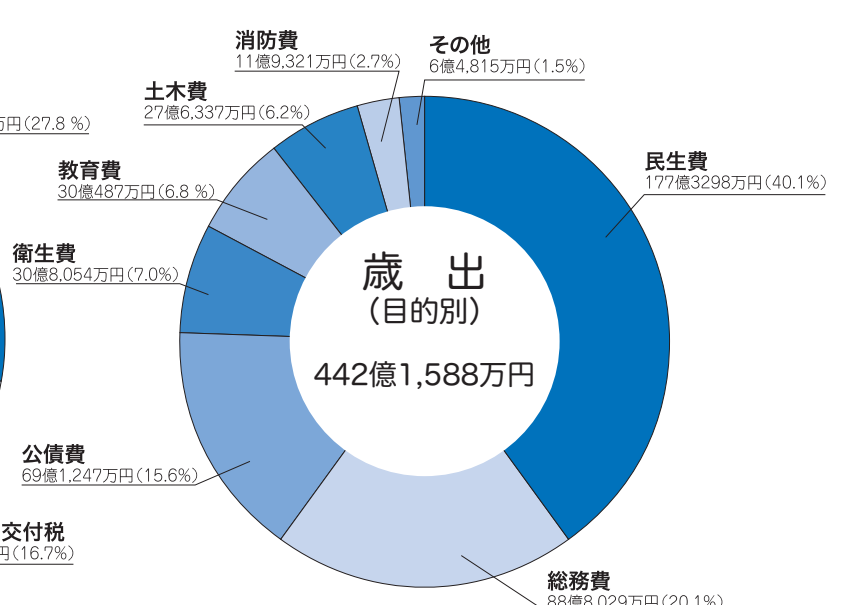
歳出においては、引き続き小中学校の耐震化を進めるとともに、中学校給食の全校実施や幼小中一貫教育推進など次代を担う子どもたちのための「教育」施策と「竹内街道」1400 年記念イベントの開催や、駒ヶ谷駅西側公園等での軽トラック市の定期開催など地域特性を活かした「観光」施策の分野に力を注いでいます。同時に、全体としては時代に即した行政サービスを提供していくために、事業の選択と集中を図り、より効果的・効率的な行財政運営に取り組むことができるよう配慮をしています。

歳入では、長引く景気低迷の影響で、根幹的な財源である市税の減少が見込まれるため、引き続き財政健全化に向けた行財政改革を推進し、スリムで質の高い行財政運営を目指します。

【歳入】一般会計の内訳



【歳出】一般会計の内訳(目的別)



平成25年度予算書は、市ウェブサイトまたは市役所本庁 1 階の情報公開コーナーにてご覧いただけます。

主な事業の概要

平成 25 年度の主だった事業とその予算額を掲載しています。

【主なソフト事業】

- 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録推進 **16,254千円**
平成27年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録実現に向けて積極的に取り組みを進めるとともに、歴史や自然と調和した景観計画の策定等に取り組まします。
- 竹内街道“はびきの”の夕べの開催 **2,000千円**
1400年を迎える日本最古の官道「竹内街道」について広域的な取り組みを進めるとともに、街道を灯ろうで灯す「竹内街道“はびきの”の夕べ」を開催するなどその魅力の発信や地域の活性化を図ります。
- 軽トラック市開催 **1,000千円**
駒ヶ谷駅西側公園を中心に、本市の特産物を軽トラックで直接販売する「はびきの軽トラ市」を定期的で開催し、様々な観光資源を擁する本市の魅力を内外に発信します。
- 防災関連事業 **12,793千円**
市民の生命・身体・財産を災害から守るため、東日本大震災を踏まえた地域防災計画の見直しを行います。また、平成19年度に作成した洪水・土砂災害ハザードマップを見直し、新たに作成・配布します。
- 健康はびきの21計画及び食育推進計画策定 **3,938千円**
「健康はびきの21計画」の第2次計画及び食育推進計画を作成し、市民の健康状況の把握とその特徴を基にした新たな健康づくりへの取り組みを推進します。
- 中学校給食事業 **80,342千円**
平成24年度より市内3校にて実施した選択制の中学校給食事業について、市内中学校全校で実施します。

【主なハード事業】

- 学校施設の耐震補強等改修事業 (24年度からの繰越事業を含む) **1,000,372千円**
植生南・丹比小学校において耐震補強・改修工事を実施するとともに、高鷲南・西浦小学校では耐震改修工事に向けた実施設計を行います。また、菅田中学校においては、平成27年度までの期間で校舎の建替えを含めた大規模な整備を予定しており、平成25年度は主に屋内運動場の耐震改修工事を実施します。
- 植生小学校移転整備事業 (24年度からの繰越事業) **347,979千円**
平成24年度に引き続き、羽曳野中学校の校舎内への植生小学校の移転に向けた整備を行うとともに、植生幼稚園も含めた一体的な学校園の運営を図ります。
- 恵我ノ荘駅周辺整備事業 **42,356千円**
恵我ノ荘駅のバリアフリー化事業に対して助成を行うとともに、駅と駅前広場をつなぐシェルターを設置します。また、同駅周辺の道路などのバリアフリー化を促進するため、バリアフリー基本構想(恵我ノ荘駅周辺地区)を策定します。
- 道路整備事業 **176,010千円**
府営古市住宅の早期建替え実現に向けて、市道古市153号線の整備工事を進めます。さらに、府道郡戸大堀線について、支所から恵我ノ荘駅に至る区間の整備を促進します。また、市道東大塚美陵線については、松原市とも連携をはかりながら、市域西側残区間の整備に向けた実施設計を行います。
- 橋梁長寿命化修繕計画策定事業 **6,870千円**
将来的な財政負担の軽減と道路交通安全性確保を目的に、重要路線に架かる橋梁の点検結果に基づき、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

■問合せ 総務部財政課 ☎958-1111 (内線 3561)

「羽曳野市財政健全化計画取組項目実施工程表(平成24年度改訂版)」を策定しました。

市では、健全財政のもとで、質の高い市民サービスを効率的、安定的に提供するため、「羽曳野市財政健全化計画」(平成22年3月策定)に基づき、行財政改革を推進しています。

市の財政は、黒字を維持していますが、景気低迷に伴う市税収入の減少や少子高齢化による扶助費の増加などにより、財政健全化に取り組まなければ、平成25年度には赤字財政になる見通しです。

そのため、改めて達成すべき財政健全化の目標を示した「羽曳野市財政健全化計画取組項目実施工程表(平成24年度改訂版)」を平成25年3月に策定し、収入の確保や事務事業の効率化、適正化など不断の改革を推し進めてまいります。

なお、改訂版の案に対する意見募集にあたり、お寄せいただいたご意見につきましては、市の考え方を添えて、改訂版とともに下記の施設でご覧いただけるほか、市のウェブサイトにも掲載しています。

- 財政健全化計画取組項目実施工程表(平成24年度改訂版)の閲覧場所
市役所本館1階情報公開コーナー、支所、各図書館(中央、陵南の森、羽曳が丘、丹比、東部、古市)
※市ウェブサイトでも閲覧、ダウンロードできます。

■問合せ 総務部行財政改革推進室 ☎958-1111 (内線 3580)